



鉄筋接合部共通事項
特記なき限り全図鉄筋接合部共通事項とする。

- 鉄筋接合及び柱脚部へのエポキシ樹脂を充填する為の注入孔や排出孔の位置は、工事監理者の承認を得た上で決定すること。
- 鉄筋接合部の鉄筋はD25(SD345)とし、挿入孔の径は32とする。
- 鉄筋接合部の挿入孔の深さは、鉄筋の長さ+5mmとする。
- 鉄筋接合部の木柱の深さは、10mm以下とする。
- 鉄筋接合部の突合せ面周囲は面取りを行いシリコン系シーリング材を用いて確実にシールすること。また、木柱部周囲にもシリコン系シーリング材によるシールを行う。
- 注入孔及び排出孔は充填材注入後、孔の大きさに従った木栓により孔くしを行う。なお、注入孔及び排出孔は図面上省略する。

- U 柱脚鉄筋接合部共通事項
特記なき限り全図鉄筋接合部共通事項とする。
- フレームの建て方後グラウトの充填が可能であることを確認する。
 - グラウトモルタル、ベースモルタル、無収縮モルタルとする。